

# 福岡県の空港ビジョンを知事と議論!

福岡県議会議員  
【古賀市】

# 田辺かずき 県政報告

古賀発! ただいま  
県政刷新中!

～第23号～  
2015年2月発行

<田辺かずき事務所>  
〒811-3103 福岡県古賀市  
中央 1-6-41-203  
TEL : 092-692-8510  
FAX : 092-410-7730  
メール : challenge@  
tanabe-kazuki.jp

【裏面もあります!】  
■議会改革を推進中

## 民間委託、実効性の担保を 知事「国としっかり協議・調整」

福岡県議会は12月定例会（12月1日～18日）を開催しました。私は就任以来、連続15回目となる本会議での質問に臨み、所属会派を代表して小川洋知事らと様々な県政課題について議論しました。中でも「福岡・

北九州両空港の一体的運営」は何度も提起しているテーマであり、福岡空港の民間委託に向けた動きと合わせ、知事に問いました。

私たちはこれまで、混雑が常態化している福岡空港の対策として、滑走路の増設に加え、北九州空港との一体的運営を推進するように提言。知事はこれらを踏まえ、昨年11月に「福岡県の空港の将来構想」と題して、両空港の役割分担と相互補完についてのビジョンを公表し、あわせて福岡空港の民間委託に同意する意向も表明しました。国

は民間委託による運営権の売却益を滑走路増設費用に充てる計画です。

今回の代表質問では、

私から民間委託について、県の空港の将来構想の現に係る協力など国の責任として示されている条件について実効性をどのように担保するのか、質問。知事は「（条件は）地元の意見として提出したものであり、当然、尊重されるべきもの。民間委託の具体的な内容を定める実行方針などに反映されるよう、国としっかり協議、調整していく」と答弁しました。

このほかにも▽男女が共に働きやすい社会づくり（男性の育児休業の取得促進など）▽玄海原子力発電所（佐賀県）の再稼働にあたっての福岡県としての立場▽財務省が公立小学校1年生で定着している35人以下学級を示したことに関する県教委

の姿勢▽産業廃棄物処分場の掘削調査のあり方——などについて議論しました。

詳細は裏面で報告します。また、私の公式HPやブログでも報告しており、県議会のHPでは質疑の動画を見ることもできますので、ご参照いただけますと幸いです。



知事（写真左前）らに多くの県政課題を提起した代表質問＝2014年12月5日

▼福岡県議会のホームページはこちら  
<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/>



田辺の政治活動を連日発信しています!

田辺かずき

で 検索

ブログ（政治活動日記）  
公式ホームページ

facebook

Twitter

<http://ameblo.jp/tanabe-kazuki/>

<http://www.tanabe-kazuki.jp/>

<http://www.facebook.com/kazuki.tanabe>

アカウント→ @tanabe\_kazuki

裏面へつづきます▼

# 12月定例会 代表質問—多くの県政課題を提起!

## 財政改革、原発対応、産廃行政の推進

福岡県議会12月定例会の代表質問で、私は知事に対し、福岡県の空港の将来構想に加え、多様な県政課題を提起、議論しました。代表質問は長時間にわたって知事らに質疑でき、とても貴重な経験となりました。再質問、再々質問と問題提起を繰り返す中で、知事から県政の前進につながる前向きな答弁も得られました。知事、教育長、警察本部長の答弁のポイントをまとめます。

### 【14年度の税収見通しと財政改革推進プラン】

14年度の県税収入全体を見ると、13年度決算額と比較した当初予算の伸長率103%を上回る103・5%であることから、当初予算は確保できる。(財政改革プランに基づき) 将来に向けて持続可能な財政運営を実現するため、引き続き歳入・歳出両面にわたる改革に取り組む。

### 【福岡・北九州両空港の一体的運営ビジョンと福岡空港の民間委託】

民間委託に係る福岡県から国への条件に関し、国は「地元で懸念されている課題については、しつ

かり対応する」としている。今後この条件が実施方針などに反映されるよう、県として地域の立場から国と協議、調整する。

### 【原子力災害広域避難計画と九州電力玄海原発の再稼働】

再稼働については、まずは立地自治体の意向が何より尊重されるべき。(原発立地県の隣接県として)福岡県が九州電力と締結した安全協定には、福島第1原発のよ

うな重大事故が発生した場合、原発から30キロ超の福岡市にも九電から直接連絡が入る仕組みを全国に先駆けて盛り込んでいる。県としてはこの協定を着実に運用していく。再稼働に当たっての(福岡県の)事前同意を(追加で)盛り込むような安全協定の改定は考えていない。

### 【産業廃棄物行政の推進】

県として全国で初めて安定型産業廃棄物処分場の定期掘削調査を実施するなど監視・指導の強化を図った。調査で不適正処理が確認された処分場は「全体」を調査する考えだが、大規模な処分場においては、専門家の意見を聞きながら、再調査の方法を決めていきたい。

### 【男女が共に働きやすい社会づくり】

福岡県の民間企業の男性育児休業取得率は0・6%にとどまる(13年度調査)。男性の育児休業は、これらの女性の就業を促進するうえで非常に重要であり、県が取り組む事業「子育て応援宣言企

業」の効果を検証するため、(これまで把握できていなかった)登録企業における男性の育児休業取得率が把握できるよう、調査方法を検討していく。

### 【35人以下学級の維持・拡大】

(財務省が示した)全国的に定着した小学校1年生の35人以下学級を40人以下に戻すことは、学校現場に大きな混乱が生じると懸念。県教委としては、公立小学校1年生の35人以下学級を堅持し、教育効果を高めるため、他の学年も含め中長期的な定数改善を進めていく必要があると考える。(※財務省はその後、40人以下に戻す方針を撤回)

### 【性暴力被害者支援の拡充と性犯罪の抑止】

(現在、深夜・早朝に受付対応ができていない)「性暴力被害者支援センター・ふくおか」の24時間相談体制の整備については、課題を踏まえ、他県の実態も参考にしながら検討していく。協力医療機関の拡充とセンターの周知にも務める。県内で性犯罪の認知件数が高水準で推移していることは重く受け止めている。今後とも、性犯罪抑止のための啓発、関係機関との連携などを図り、被疑者の検挙に向けた取り組みを強力に進める。

ポイントは以上です。質問と答弁の全文は公式HPやブログから読むことができます。代表質問当日は地元・古賀市からも多くの皆さんが傍聴に足を運んでくださり、心から感謝いたします。引き続き議会における質問・提案にしっかりと取り組み、県政を推進していきます。

## 議会改革を推進!—福岡県議会「選挙公報」を発行へ!

### ◇ 田辺の提案実現、今年4月の県議選から

2015年4月の福岡県議会議員選挙で「選挙公報」を初めて発行することが決まりました。県議会12月定例会に「福岡県議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例」が議員提案され、可決・成立しました(12月5日に公布・施行)。これは、私が所属会派の会議で提案したことが契機となつて議会内の協議が始まり、他の会派の賛同を得ることができたもの。選挙公報は、候補者の政見や経歴などを掲載し、有権者の皆さんの重

要な判断材料となります。今回の条例制定で、有権者の皆さんが当たり前の「選択の材料」を手に行けることになりました。

このように、福岡県議会は現在の議員の任期である2011年4月からの4年間、議会改革を進めてきました。それ以前は政策的な議員提案条例が作られていない状況でしたが、12年には飲酒運転撲滅条例を制定。さらに14年12月定例会で、危険ドラッグ規制条例を全国で初めて議員提案で成立させました。引き続き改革に取り組みます。

## 田辺かずき事務所からの おしらせ

### 【対話集会を開催】

私の県議会活動は地元の皆さんの「声」があつてこそ。市内各地の公民館で対話集会を毎週開催しており、ご連絡をいただければサークル活動などの地域の皆さんの集まりにも足を運び、県政報告と意見交換をさせていただきます。事務所(092-692-8510)まで。



### 【県政報告書の発送】

ブログやフェイスブックなどによる連日の情報発信に加え、紙ベースの県政報告書(1~2カ月毎に1回のペースで発行)で活動をお伝えしており、ご希望の方には郵送させていただきます。県政活動の意義と詳細を記していますので、事務所(092-692-8510)までご連絡ください。

## 田辺かずきプロフィール



- 1980年5月16日生まれ
- 1987年 暁の星幼稚園 卒園
- 1993年 花鶴小学校 卒業  
在学中、第2回古賀町少年の船に参加
- 1996年 古賀中学校 卒業
- 1999年 福岡県立福岡高校 卒業(高51回)
- 2003年 慶應義塾大学法学部法律学科 卒業  
毎日新聞社 入社/福井支局 配属  
原発事故や災害弱者、日本人拉致問題などを取材
- 2006年 大阪本社社会部 配属  
橋下徹・大阪府知事(当時)、大阪府警、甲子園、福祉問題、地域活性化、国際紛争などに取り組む
- 2011年 福岡県議会議員 初当選  
厚生労働環境委員会(～13年)  
国際交流推進対策調査特別委員会(～13年)

【現在の所属】福岡県議会・新社会推進商工委員会、同・防災及びエネルギー・水安定供給調査特別委員会、同・スポーツ議員連盟幹事、全国青年都道府県議会議員の会(福岡県世話人)、民主党青年委員会事務局次長、民主党・県政クラブ県議団など

【家族】会社員の妻、7歳の長男、4歳の長女